

掛川市行財政改革審議会
会長 小 松 尚 様

掛川市長 松 井 三 郎

諮 問

掛川市には、学校や集会施設等の様々な施設が整備されていますが、多くが築30年を超え老朽化が進行しており、現状の規模のまま維持するためには多額の維持更新費用が必要となります。

他方、少子高齢化・人口減少社会においては、税収の大幅な増加が見込めない一方、社会保障関係費等の増加により、公共施設等に充当できる財源は限られています。

このような状況を克服するため、掛川市は、既存の公共施設等のあり方を見直し、現在のニーズに即した形に改めることで、公共施設等の安心・安全を確保するとともに、公共施設等によるサービスを最適かつ持続可能なものとすることを目指します。

つきましては、掛川市行財政改革審議会条例第2条の規定により、貴審議会に次の事項について審議を求めます。

記

- (1) 公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進に係る公共施設再配置計画の策定について